

地域計画

策定年月日	令和7年1月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	白山市 17210
地域名 (地域内農業集落名)	美川 (蝶屋、美川、湊)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	253.17 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	253 ha
② 田の面積	252.44 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.73 ha
(備考) 1号遊休農地7,539㎡、2号遊休農地214㎡	

(2) 地域農業の現状及び課題

白山市美川地区は、旧美川町管内を区域としており、平坦農業地の特性を活かし、大型区画(30a)の圃場において、集落営農法人による水稻、大豆、大麦の作付による2年3作体系を中心とした営農が行われている。 一方、農業従事者の高齢化や離農による担い手への農地集積が集中することで、農地の維持管理負担が増加し、単一法人だけでは、経営を維持していくことが難しく、集落営農法人同士の合併による経営改善の取組等が図られている。 さらに、昭和50年代に整備された生産基盤(圃場)においても灌漑排水設備(パイプライン)等が老朽化しており、農業機械の大型化による効率的利用、作業の軽減化の観点からも基盤整備の必要性や地域農業の担い手として、後継者の育成・確保などが課題となっている。
--

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

水稻、大麦、大豆の2年3作体系を中心とした作付体系に加え、ねぎ・花き等の園芸品目を組み合わせ、経営の持続化を図っていく。 また、スマート農業の普及と拡大により、省力化を図っていく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
地域の農地を将来にわたり活用・保全できるよう、担い手農業者(認定農業者等)への農地の集積・集約化を基本とするが、農業を担う者の持続的な農地利用を支援する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	77.77	%	将来の目標とする集積率 80 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
地域内農地を担う担い手により、利用調整(ゾーニングに関する)協議を行い、協議が整った段階で目標地図を随時見直し、それに基づく農用地の集団化(集約化)を推進する。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
地域内農地を担う農業者として目標地図に位置付けられた担い手への集積・集約化を基本とする。 なお、市内で広域的に営農を行っている農業者について、区域外での農地集積については制限しない。
(2)農地中間管理機構の活用方法
農地中間管理機構を通じた農地の貸借をすすめて、担い手(認定農業者等)へ農地集積・集約化を基本とし、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う方で農地利用を進める。
(3)基盤整備事業への取組
当該地区は、昭和50年代に基盤整備が実施され、45年以上が経過していることから、灌漑設備の老朽化や大型機械による作業の効率化から、再基盤整備の必要性が検討されており、地域内で協議を行っていく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
集落内の営農組織による農業経営がこれからも継続していくことが見込まれる、このため、こうした経営体を中心に人材の育成を図るとともに、県やJA等の関係機関と連携し、外部雇用者の相談等に取り組んでいく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
—

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)				
☐ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☒ ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
③ドローンによる防除作業や自動操舵システムの導入により省力化や後継者の育成を図っていく。				
⑩近隣の集落営農法人組織の作業状況等を考慮の上、人員の応援体制等を補完できるような体制づくりを進めていく。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

経営作目: 1=水稲、2=大麦、3=大豆、4=そば、5=露地野菜、6=施設野菜、7=花き類、8=果樹類、9=加工等、10=酪農等、11=その他

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度: 令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
認農	美川1	1.2.3.4	11.9 ha	ha	1.2.3.4	11.9 ha	ha	14-① 16-④	●
地区外利用者	美川2	1.4	15.4 ha	ha	1.4	15.4 ha	ha	14-② 16-①	●
認農	美川3	1.2.3	25 ha	ha	1.2.3	25 ha	ha	14-③ 15-⑤	●
地区外利用者	美川4	1.11	4.4 ha	ha	1.11	4.4 ha	ha	14-④ 16-③	●
認農	美川5	1.2.3.5	84 ha	ha	1.2.3.5	84 ha	ha	15-①	●
認農	美川6	1.2.3	60.6 ha	ha	1.2.3	60.6 ha	ha	15-②	★
認農	美川7	1.2.3	32.3 ha	ha	1.2.3	32.3 ha	ha	15-③	●
認農	美川8	1.9	26.7 ha	ha	1.9	26.7 ha	ha	15-④	★
認農	美川9	1.5	11.5 ha	ha	1.5	11.5 ha	ha	15-⑥	●
認農	美川10	1.2.3.4	16.5 ha	ha	1.2.3.4	16.5 ha	ha	16-②	●
認農	美川11	1	2 ha	ha	1	2 ha	ha	15-⑦	●
認農	美川12	1	— ha	ha	1	— ha	ha	15-99	
認農	美川13	6	0.6 ha	ha	6	0.6 ha	ha	15-99	
認就	美川14	1.5	2.4 ha	ha	1.5	2.4 ha	ha	15-99	
地区外利用者	美川15	1.4	0.2 ha	ha	1.4	0.2 ha	ha	16-99	川北町
計	15経営体		293.5 ha	0 ha		293.5 ha	0 ha		

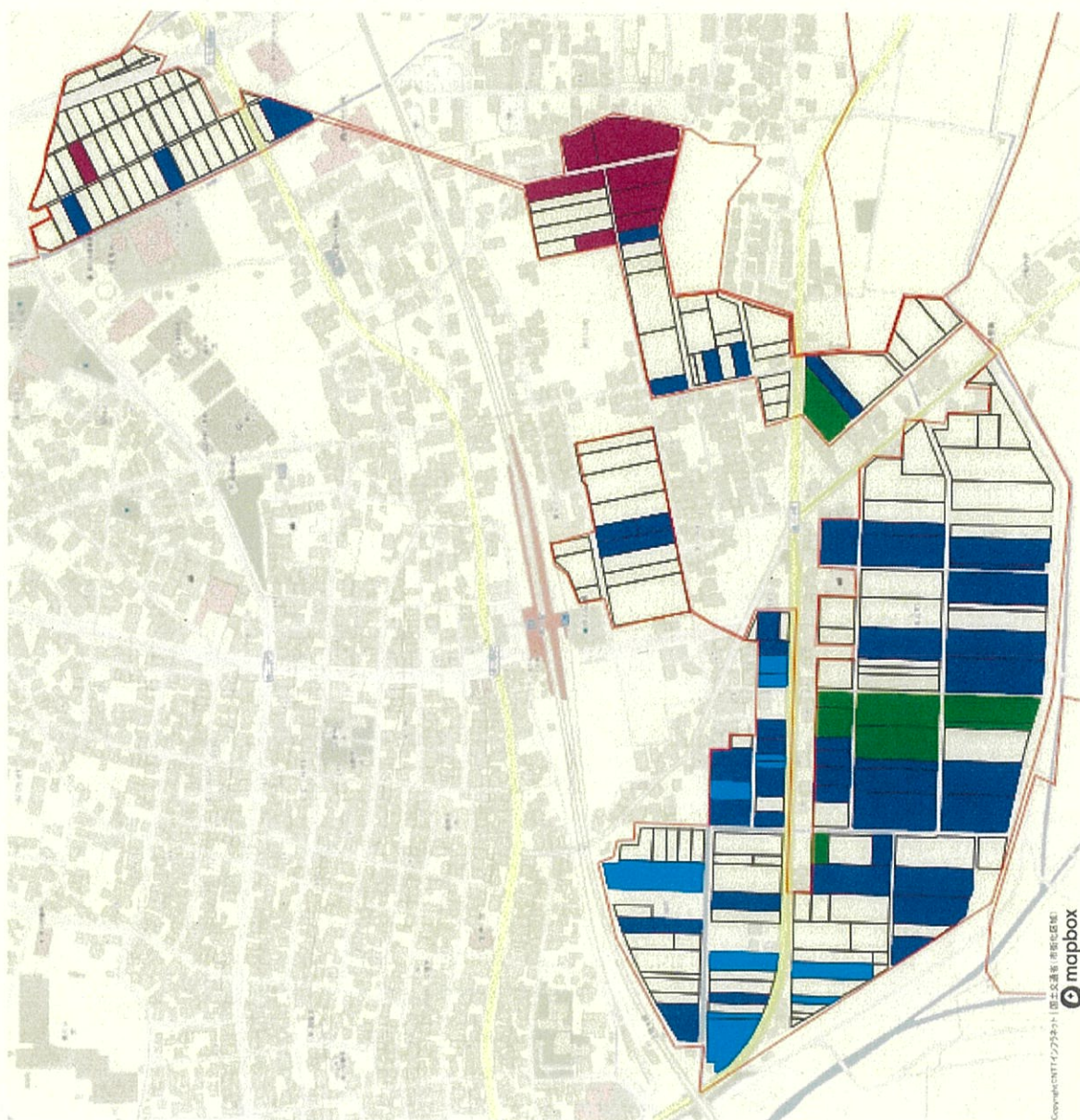
5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

美川 (美川)

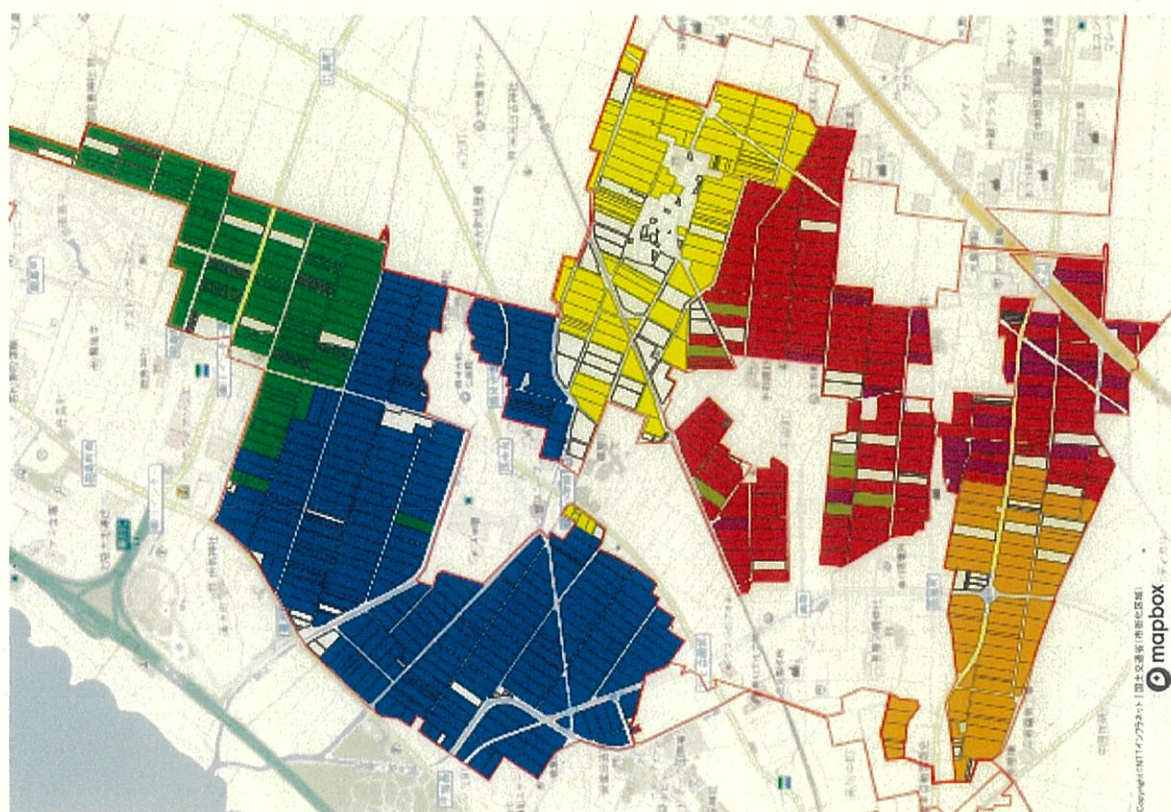
14-①	
14-②	
14-③	
14-④	
その他・検討中	



Copyright © 2014 Mapbox (国土地理院 地図データ提供)

美川（蝶屋）

15-①	
15-②	
15-③	
15-④	
15-⑤	
15-⑥	
15-⑦	
その他・検討中	



美川 (湊)

16-①	
16-②	
16-③	
16-④	
その他・検討中	

